

教科シラバス(3年家庭科)

教科名	福祉	科目名	社会福祉 基礎	学年	3年(1・2・3組選択者)	単位数	2
教科書と副教材			社会福祉基礎 2014 生活学-Navi-資料+成分表				
1. 科目目標	社会福祉に関する基礎的な知識を習得させ、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解させるとともに、人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の向上を図る能力と態度を育てる。						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について:教科書、ノート、資料集、</p> <p>(2) 予習の仕方について:指示のあった場合は、次回授業の教科書 2 頁程度を読んだり、資料集を調べておきましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について</p> <p>ア 授業は集中し、先生の説明をよく聞いて、板書を早くノートに正確に写すことを心がけましょう。演習の授業においては、グループの協力性と安全性を意識して、意欲的に取り組みましょう。</p> <p>イ 学習プリントは、先生の指示に従ってまとめながら理解を深めましょう。自分の考えを自分の言葉で書くように心がけましょう。また、理解できた点とそうでない点を明確にし、わからない点は、早めに先生に質問しましょう。</p> <p>ウ 発表は、特に各自の今までの体験を通じた視点での意見や考えを述べることで、自信をもって自分の言葉で伝えましょう。</p> <p>(4) 家庭学習の仕方について</p> <p>ア 宿題(学習プリント)は、指示された期間内に必ず自分の力で調査したり、事前学習しておくようにしましょう。</p> <p>イ 宿題(作品制作等)は、提出期限を守り、必ず完成させて提出しましょう。</p> <p>(5) 質問の仕方について</p> <p>分からないことは早めに担当の先生に尋ねましょう。授業時間内の質問でも、放課後等でも質問することは可能です。特に制作にかかわる事は、早めに尋ねましょう。間違っ制作した場合は、作りなおして再提出になり、どんどん提出が遅れることとなります。</p> <p>(6) ボランティア活動について</p> <p>本校は、年間を通して様々なボランティアの依頼があります。ボランティア活動は授業での学びを実践する場でもありますので、地域の一員として積極的に参加し、コミュニケーション能力を高めましょう。</p>						
3. 学習評価	学習評価は、定期考査・学習プリントを含めたノート作り、提出された作品・課題、学習態度、ボランティアの活動状況等によって行います。特に、ノートや課題の提出は、学習評価の必須条件となります。従って期限内に未提出の場合は、当該科目が未認定になることもあります。						
4. 学習サポート	<p>(1) 定期考査の内容は、教科書(社会福祉基礎)・学習プリントの中から出されることがほとんどなので、授業中、しっかり集中して学習していれば得点できます。</p> <p>(2) ボランティアの依頼は、子どもからお年寄りまで幅広い年齢を対象としたものがあり、内容も各種施設のイベントの模擬店の調理補助やお手伝い等様々です。興味のあることや自分のできそうなことにボランティアに挑戦し、楽しく活動に参加しましょう。</p>						